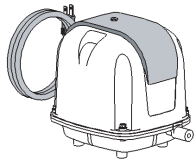


AP型エアーポンプ 取扱説明書 保証書付

電磁式エアーポンプ

無給油・屋外仕様

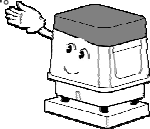


AP-40GM2
AP-60GM2
AP-80GM2

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い・日常の
お手入れ方法及び注意事項などを記載しております。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

このポンプを浄化槽にご使用される場合は、法律により
維持管理が義務付けられています。
また、長期間ご愛用いただくために補修部品の定期交換等、
定期メンテナンスが必要となります。
専門の維持管理業者と管理契約の上、定期メンテナンスを
実施されることをお勧めします。
なお、本書の図やイラストは一例を示したもので、詳細は実際の製品と
異なる場合があります。

維持管理業者様向け取扱説明書につきましては弊社ホームページにて
ご参照ください。（右の二次元コードを読み取りでも接続可能です。）
<https://www.fine-yasunaga.co.jp/y-ap/manual/index.html>



1. 警告表示について

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用者様や他人への危害、
財産への損害を未然に防ぐための安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。
この取扱説明書では、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で
説明しています。

警告	この表示の欄は、『死亡または重傷を負うことが想定される』内容を 示します。
注意	この表示の欄は、『障害を負う可能性及び物的損害の発生する可能性が 想定される』内容を示します。

※ 物的損害とは、家屋・家財・家畜およびペットにかかわる拡大損害を示します。
お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

注意	製品の取り扱いにおいて、気をつけていただきたい「注意喚起」 内容を示します。
禁止	製品の取り扱いにおいて、してはいけない「禁止」内容を示します。
強制	製品の取り扱いにおいて、必ず実行していただく「強制」内容を 示します。

2. ご使用の前に

下記の製品・付属品が全て揃っているかどうかご確認ください。
・ポンプ本体 1台・取扱説明書 1部・ホースバンド 2個・ゴムホース（L型）1本

警告	- ポンプの据え付け工事（電気・配管工事含む）は専門の維持管理業者または 施工業者へ依頼してください。 ご自分で据え付け工事をされ、不備があると、空気漏れや感電・火災の原因と なります。 - 本ポンプを指定電圧以外で使用されますと、感電や短絡事故の原因となる他、 ポンプの性能を著しく低下させる原因となります。 - 本ポンプは空気の吐出専用です。 - 吸引用途や固体・液体の吐出用途には使用しないでください。 - 機器に組み込んで装置の一部として使用される場合は、当社にお問い合わせ願います。
-----------	--

注意	浄化槽で使用される場合は、維持管理を実施することが必要であり、定期的に 点検・検査を受けることが義務付けられていますので、専門の維持管理業者と 管理契約されることをお勧めします。 不適切な維持管理をされますと、汚水の処理ができなくなり、悪臭や地域的な 水質の汚濁の原因となります。
-----------	---

保証書		
※ 必ず記入の有無をご確認ください。 もし記入のない場合は、販売店にお申し出ください。		
型式		お買い上げ日 年 月 日
製造番号		保証期間 1年間（お買い上げ日より）
販売店名		

- 取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で、保証期間内に発生した故障に
ついて、無償で修理または交換を行います。
- 保証期間内であっても、次のような場合は有償修理とさせていただきます。
 - 取扱説明書の内容を、お守り頂けずに起こった故障・破損
 - 不当な改造、または修理により発生した故障・破損
 - 施工上・維持管理上の不備による故障・破損
 - 火災、天災地震等の災害及び不可抗力による故障・破損
 - お買い上げ日・販売店に記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 当社ポンプの故障による他の部分の不具合等につきましては保証し兼ねます。
- 不具合の原因が不明な場合は、別途協議させていただきます。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。

本社 東京都墨田区電圧3-4-1 安永東京センター
 〒130-0014 TEL 03-3621-3317 / FAX 03-3625-8108
 名張事業所 三重県名張市真曲中村920
 〒518-0444 TEL 0595-64-0411 / FAX 0595-64-4165

Yasunaga 安永エアポンプ株式会社

872AP40GM2TSO
'26.2

3. 取り扱いについて

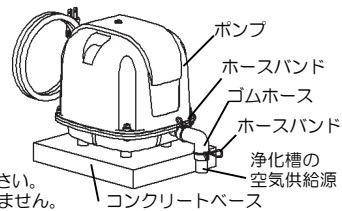
警告	電源コードはプラグ部をもって抜き差しを してください。 濡れた手でプラグ部を 触らないでください。 火災や発火の原因と なります。	本ポンプをご使用者様自身で 分解・改造しないでください。 ご自身で分解・改造され 不備があると、感電・火災の 原因となる他、ポンプの性能を 著しく低下させる原因となります。
注意	・ポンプ本体を運ぶときは、本体底面を持ち 両手でかかえて運んでください。 ・ポンプ停止直後は、ポンプの温度が高くなっ ていますので、冷えてからおこなってください。 ・クリーナカバー部を持って持ち上げないでください。 クリーナカバーが破損し、けがの原因となります。 ・電源コードを持って持ち上げないでください。 内部の線が切断し、発熱・発火の原因となります。	本体に水、または油類を かけないでください。 ポンプは水洗いしないで ください。 感電・短絡事故の 原因になる他、 ポンプの寿命を 縮める原因となります。
注意	電源コードの上に ものを置いたり、 踏んだりしないで ください。 コードが傷つくと 火災・感電・漏電の 原因になります。	ポンプ本体の上のりたり、 可燃性ガスや可燃物を ポンプの近くに置かないで ください。 ポンプが破損したり 損害を受ける原因と なる他、火災の原因となります。

4. 設置場所について ※ 維持管理が容易にできる場所に設置してください。

注意	・ポンプの近くに可燃物を置かないでください。 ・ポンプを水面より下に設置しないでください。 ポンプを停止させた時、水が逆流し、漏電・感電の 原因となります。 ・ポンプの上に防音対策などのカバーをかぶせないで ください。 内部温度が上昇し、ポンプが早期破損の原因になります。	
注意	・フロアリングなどの可燃性ガスの漏れの恐れのある場所へは設置しないでください。 ガスが漏れ、ポンプの周囲に溜まると発火の原因となることがあります。	
注意	・配管は長さ 10m 以下を目安に、曲がり部は 5曲がり以内としてください。 配管は塩ビ管 VP13 を使用してください。 ・ポンプは直射日光のあたる場所を避け、風通しの良い場所に設置してください。 ・湿気やホコリの多い場所は避けて設置してください。 ・換気扇の下など油分を吸い込む可能性のあるところを 避けて設置してください。 ・大雨が降っても、ポンプが冠水しない場所に設置してください。 ・ポンプは積雪のない場所に設置してください。	
注意	ポンプ本体に雨水がまとまって かかる場所は避けてください。 通常の雨では、雨水がポンプ内に 入り込むことはありませんが、 雨どいや配電盤の下など、雨水が まとまってかかる場所は避けてください。	
注意	これらを怠ると感電・発火・漏電の生ずる恐れがある他、ポンプが早期に破損する 原因となります。	
注意	ポンプ本体は寝室や応接室など、運転音の 気になる所から離して設置してください。	
注意	ポンプは地表より 10cm 以上高いコンクリート ベースの上に設置し、建物の基礎と切り離して ください。また、壁より 20cm 以上離して 設置してください。 これらを怠ると 振動・騒音・浸水の 原因となります。	

5. 施工方法

- ポンプ本体は地表より 10cm 以上高い
コンクリートベース上に水平に設置し、
建物の基礎とつながないようにし、
壁から 20cm 以上離してください。
- 配管は図のようにポンプ吐出口と塩ビ管を
同梱されているゴムホースでつなぎ、
ホースバンドで確実に止めてください。
- 屋外コンセントは防水型コンセントを使用し
電源配線には漏電ブレーカを取り付けてください。
※ D 種接地工事（アース工事）の必要はありません。



注意	電源コードの抜き差しは プラグを持って おこなって ください。 濡れた手でプラグ部を 触らないでください。	ポンプを屋外にて 運転される場合は 防水型コンセントを 使用してください。	ポンプの電源の 配線には必ず 適正な電線を使用し 漏電ブレーカを 取り付けください。 ※ 仕様表の 電流値を参照
-----------	--	--	---

6. 試運転

注意	使用圧力範囲外で使用されますと、ポンプに負荷がかかり寿命を著しく 低下させる原因となります。適正な圧力で運転してください。 仕様表の使用圧力範囲をご確認ください。
-----------	--

- 配管途中にストップバルブがある場合は、バルブが開いていることを確認してください。
- 浄化槽内に規定水位まで水張りされているか確認してください。
- プラグをコンセントに差し込み、正常にばっくしているか確認してください。
浄化槽以外にご使用の場合は、吐出圧力が仕様表の使用圧力範囲内であるか
確認してください。
- ポンプ本体からの異常音や異常な振動がないか確認してください。

13. 仕様表